

新連載

循環器ナースのための

# カテーテル講座

～ 指導する側・される側 Win/Win カテ室看護 ～

執筆 澤海綾子 (新久喜総合病院 看護部)

## 連載にあたって

「心臓カテーテル室」と聞いただけで、「怖い」「わからない」「入りたくない」など、ネガティブな気持ちになってしまう方が多いようです。普段は心カテにかかわらない方も、突然の配置転換や病院の方針で急遽カテに携わるようになってしまうケースは、異動や離職率の高い看護師さんであれば起こり得ることと思います。少なくともあなたがこの連載を読んでいっしょという事は、現在心カテ業務に従事している、最近心カテ室に異動になった、興味があるけどどこから勉強してよいのかわからない…などの理由からではないでしょうか？

この連載では、心カテ新人さん、そして、カ

テには自信がないのに指導者の立場になってしまった方を対象にしています。少しでも心カテ業務に興味を持ち、明日からの仕事が楽しくなるような内容を盛り込んでいきたいと思えます。一緒に勉強を進めていき、連載の最終回には「心カテって面白い！」という言葉が皆さんから聞かれれば、これ以上ない喜びです。

\*\*\*

さて、初めてカテーテル業務につく方は、他施設ではどんな現状なのか、とても興味があると思います。以下に全国規模のアンケート調査の結果を示しますので、ご覧ください。

TOPIC 2015において、全国の心臓カテーテル（以下、心カテ）に携わる看護師の教育現場の実態を調査し、心カテに関するスタッフ教育の現状と問題点を明らかにすることを目的とした調査が行われた。

全国の心カテ実施施設 127 施設のうち、同意を得られた 52 施設の看護師 333 名（指導者 161 名、研修生 172 名）を対象に、選択肢と自記式質問調査を行った。調査項目は、

心カテ業務に関して「一人立ちまでの目標期間」「実際の一人立ちまでの期間」「所属はどこか」「指導で工夫していること」「覚えるのに努力していること」「指導をして（受けて）の悩みや苦勞」「指導者（研修生）に望むこと」など 8 項目で、指導者と研修生にほぼ同じ内容の質問を行った（表1）。

その結果、実際の一人立ちまでの期間は、「2～3カ月から半年」が半数を占めていた。カ

表1 質問内容（カッコ内は研修生の内容）

質問1	心カテ業務一人立ちまでの目標期間はどれくらい必要か？
質問2	実際の一人立ちまでの期間はどれくらいか？
質問3	所属先はどこか？
質問4	一人立ちまでの指導者は同じか？
質問5	指導で工夫していること、独自のこだわりや自慢できる指導方法はあるか？ (カテ業務を覚えるにあたり、気をつけていることや努力していることは何か？)
質問6	指導をして（受けて）悩むこと、苦勞することは何か？
質問7	研修生（指導者）に望むことは何か？
質問8	今後もカテ業務に携わりたいか？

テ室専従看護師は全体の 15～23%であり、そのため「指導者が毎回違う」が半数以上であった。また、悩みは「勤務体制の問題」「人間関係」「業務習得に関する問題」に分類できた。相手に望むことは、指導者は研修生に「精神論」を、研修生は指導者に「効率よく学ぶ方法」であった（図1・図2・図3・図4・表2・表3）。

心カテ教育には、研修期間の考慮や、定期的な心カテ業務への配置のために組織（看護部）の理解と協力が必要であること、チーム医療のため個々の人間性が問われること、個人差がでないような指導方法など効率よく学べるシステムの確立が必要であることが考えられた。

(TOPIC 2015 コメディカルセッション「心臓カテーテル室スタッフ教育についての意識調査から見える現状と展望」より引用。現在、アンケート結果は TOPIC2015 Syllabus website 閲覧サービスで閲覧可能)

\*\*\*

TOPIC 2015 の調査結果より、今後さらに増加すると予測される心臓カテーテル検査・治療にかかわる看護師の教育は非常に重要であり、カテ室看護の質の維持と向上には、周囲（看護部）の理解と効率よく学べる教育システムが求められていることが明らかとなった。

図1 Q: 一人立ちまでの目標期間は？

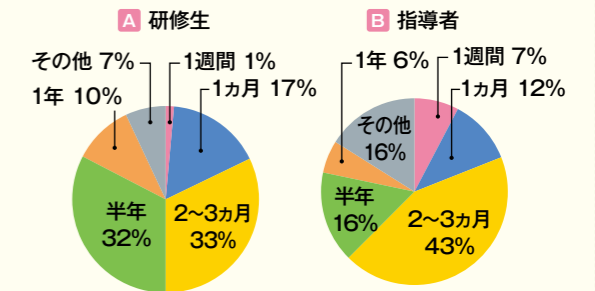


図2 Q: 実際の一人立ちまでの期間は？

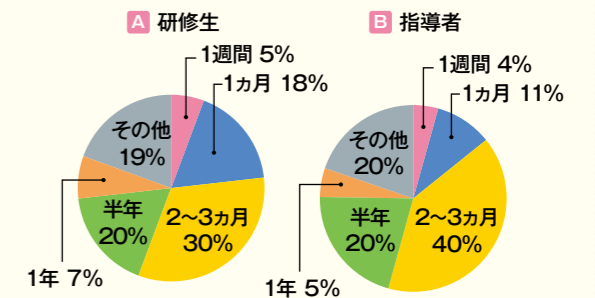


図3 Q: 所属はどこですか？

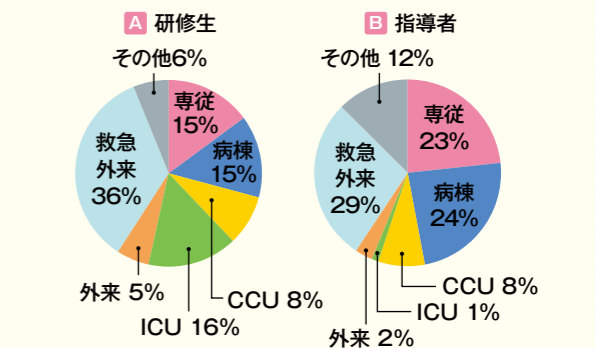
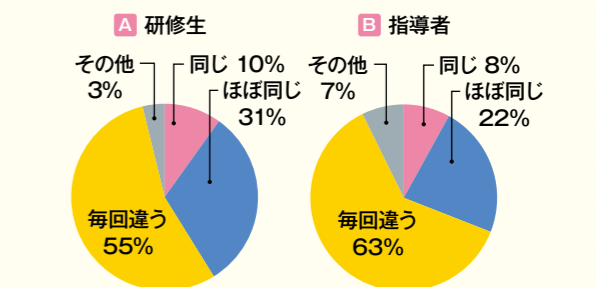


図4 Q: 指導者は毎回同じですか？



※小数点以下切り捨て